



田園の恵みを感じながら
心豊かに暮らせる 日本海拠点都市

特集 令和5年度 予算

主な取り組みは2・3面で紹介します。 問 財務課(☎025-226-2201)



目次 CONTENTS

- | 特集 |
- 1~3 令和5年度予算
- 4 にいがたCITY NOW
 - 2月議会定例会閉会
 - ウィッグなどの購入費用を助成
 - 地域課題などの解決に向けて民間主体の事業提案を募集
 - 新型コロナウイルス感染症対策
- 5
 - 新潟シティマラソン参加者募集
 - 新潟中央環状道路新ルート開通

他3ページは区役所日より「情報ひろば」は別冊で発行しています

市長より

令和5年度は、「新潟市総合計画2030」で目指す都市像「田園の恵みを感じながら心豊かに暮らせる日本海拠点都市」の実現に向かって、力強く歩み出していく年です。

都心エリア「にいがた2km」を中心に都市機能の充実と拠点性の向上を図り、生み出したエネルギーを市内全域の産業の活性化につなげます。本市が持つ「都市と田園が調和し暮らしやすい」という強みをさらに生かし、活力あふれるまちにしていきたいです。

子育て世帯の経済的・精神的負担を軽減するため、より一層の支援を行います。子育てというかけがえない経験の中で、その楽しさや幸せを感じていただけるよう、心身ともに安心して妊娠・出産・産後を過ごせる環境を整えていきます。

本市はこれまで「大きな区役所、小さな市役所」を目指し、各区の特色を生かして地域課題の解決に取り組んできました。今後はさらに8区の魅力や強みを生かし、個性あふれるまちづくりに向けた取り組みを重点的に進めていきます。

市民や事業者の皆さまと一緒に「都市の活力向上」と「住民福祉の向上」の好循環を生み出し、「選ばれる都市新潟市」を実現します。

新潟市長 中原 八一